

※平成31年以降の表記は、新元号に読み替えることとする。

事業番号 0065

平成31年度行政事業レビューシート (法務省)									
事業名	ストレスフリーで快適に旅行できる環境の整備			担当部局庁	出入国在留管理庁			作成責任者	
事業開始年度	平成30年度	事業終了 (予定) 年度	平成30年度	担当課室	総務課			総務課長 佐藤 剛	
会計区分	一般会計								
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	・国際観光旅客税法 ・出入国管理及び難民認定法			関係する 計画、通知等	・観光ビジョン実現プログラム2017				
主要政策・施策	観光立国			主要経費	その他の事項経費				
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度以 内)	・観光先進国実現に向けた観光基盤の拡充・強化を図るためストレスフリーで快適に旅行できる環境を整備する。 ・本邦に入国し、又は本邦から出国するすべての人の出入国の公正な管理を図る。								
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	<ul style="list-style-type: none"> ・日本人帰国手続用顔認証ゲートの運用。 ・外国人出国手続への顔認証ゲートの導入。 ・空港施設拡張等に伴う出入国審査体制の整備。 ・クルーズ船旅客の増加に伴う出入国審査体制の整備。 <p>※平成29年12月22日に開催された「観光立国推進関係会議」において平成31年度以降は、観光庁計上事業として実施されることが決定した。</p>								
実施方法	直接実施、委託・請負								
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度要求		
		補正予算	-	-	-	-	-		
		前年度から繰越し	-	-	-	3	-		
		翌年度へ繰越し	-	-	▲ 3	-	-		
		予備費等	-	-	-	-	-		
		計	0	0	1,197	3	0		
	執行額					1,114			
	執行率 (%)					93%			
	当初予算+補正予算に対す る執行額の割合 (%)					93%			
平成31・32年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	31年度当初予算	32年度要求	主な増減理由					
	-	-	-						
	-	-	-						
	-	-	-						
	-	-	-						
	計	-	-						
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	28年度	29年度	30年度	中間目標 32 年度	目標最終年度 42 年度
	訪日外国人旅行者数につ いて、2020年に4,000万人、 2030年に6,000万人を目標 とする。	訪日外国人旅行者数	成果実績	万人	2,404	2,869	3,119	-	-
			目標値	万人	-	-	-	4,000	6,000
			達成度	%	60.1	71.7	78	-	-
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)	訪日外客数(日本政府観光局(JNTO))								

活動指標及び活動実績 (アウトプット)		活動指標		単位	28年度	29年度	30年度	31年度 活動見込	32年度 活動見込
		算出根拠							
単位当たり コスト		算出根拠		人	80,774,940	90,721,860	98,195,992	-	-
		執行額/出入国者数		人	85,410,502	90,257,542	97,897,263	-	-
単位当たり コスト		算出根拠		円	-	-	11	31年度活動見込	
		執行額/出入国者数		計算式 百万円/人	-	-	1,114/98,195,992	-	
政策評価、新経済・財政再生計画との関係		政策 出入国の公正な管理(V-13)							
		施策 円滑な出入国審査及び不法滞在者等対策の推進(V-13-(1))							
政策評価		定量的指標		単位	28年度	29年度	30年度	中間目標 - 年度	目標年度 - 年度
		測定指標							
政策評価		測定指標		目標値	-	-	-	-	-
		本事業の成果と上位施策・測定指標との関係							
新経済・財政再生計画改革工程表 2018		取組事項		分野: -					
		KPI (第一階層)		単位	計画開始時 - 年度	30年度	31年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
KPI (第一階層)		成果実績	-						
新経済・財政再生計画改革工程表 2018		KPI (第一階層)		目標値	-	-	-	-	-
		KPI (第一階層)		達成度	%	-	-	-	-
新経済・財政再生計画との関係		本事業の成果と取組事項・KPIとの関係							
		-							

事業所管部局による点検・改善

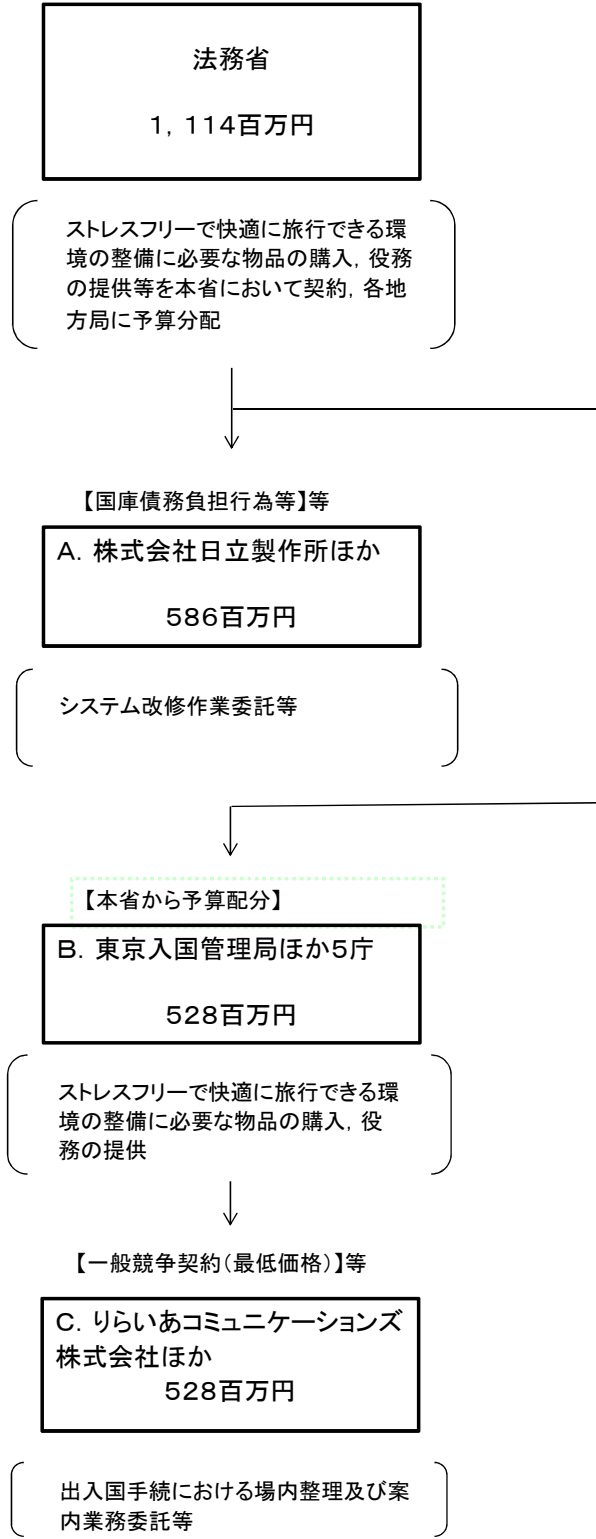
項目		評価	評価に関する説明				
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	ストレスフリーで快適に旅行できる環境の整備するものであり、国民や社会のニーズを適確に反映している。				
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	訪日外国人旅客が急増しているところ、地方自治体や民間等の独自性を発揮すべきものではなく、国が一括して実施すべき事業である。				
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	当該政策を達成する上で必要不可欠な優先度の高い事業である。				
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	競争性を確保するため、一般競争入札案件については、特定の者に有利となることなく、複数の業者が参加できる内容の仕様書を作成した。また、情報システムに係る調達仕様書作成においては、「法務省における情報システムの整備及び管理に関する基本方針」に基づき、競争性が確保されるよう仕様書を作成している。さらに、一者応札や随意契約となった場合には、CIO補佐官等の知見を得て原因分析を行うなど調達改善の取組み強化を行っている。				
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	有					
	競争性のない随意契約となったものはないか。	有					
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-					
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	単位当たりコスト水準は妥当である。				
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-					
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	費目・使途は事業目的に即し、真に必要なものに限定している。				
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-					
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-						
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	-						
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	成果実績は見込みに合ったものとなっている。				
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	効果的かつ低コストな手段方法等により実施されている。				
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	活動実績は見込みに合ったものとなっている。				
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	成果等については十分に活用されている。				
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-					
	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width:15%;">所管府省名</th> <th style="width:20%;">事業番号</th> <th style="width:65%;">事業名</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td align="center">-</td> </tr> </table>	所管府省名	事業番号	事業名			-
所管府省名	事業番号	事業名					
		-					
点検・改善結果	点検結果	円滑かつ厳格な出入国審査を高度な次元で実現するとともに、訪日外国人のストレスフリーで快適に旅行できる環境を整備するため、適切に事業を執行している。					
	改善の方向性	本事業は外部有識者の点検対象事業であるところ、訪日外国人のストレスフリーで快適に旅行できる環境を整備するため、外部有識者の点検結果や予算の執行実績を踏まえつつ、各空港における訪日外国人旅行者数等の需要に応じた柔軟な機器・人員等の配置を検討するなど、一層効率的な予算の執行を図る。					
外部有識者の所見							
行政事業レビュー推進チームの所見							
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況							
備考							

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年度 -	平成23年度 -	平成24年度 -	平成25年度 -
平成26年度 -	平成27年度 -	平成28年度 -	平成29年度 -
平成30年度	法務省 (新30 - 0002)		

※平成30年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)



費目・用途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と用途の双方で実情が分かるように記載)	A.株式会社日立製作所			B.東京入国管理局		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	雑役務費	顔認証ゲートの外国人出国手続への活用に伴う外国人出入国情報システムのアプリケーション改修等作業	356	予算配分	ストレスフリーで快適に旅行できる環境の整備に必要な物品の購入、役務の提供	339
	計		356	計		339
	C.りらいあコミュニケーションズ株式会社			D.		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	雑役務費	成田空港審査ブース等業務委託料	178			
	計		178	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社日立製作所	7010001008844	顔認証ゲートの外国人出国手続への活用に伴う外国人出入国情報システムのアプリケーション改修等作業	356	国庫債務負担行為等	-	--	
2	パナソニックシステムソリューションズジャパン株式会社	8010005017519	顔認証ゲート外国人出国手続への活用に伴う顔認証ゲートシステムアプリケーション改修	181	国庫債務負担行為等	-	--	
3	日本電気株式会社	7010401022916	出入国管理業務個人識別システム機器賃貸借	37	一般競争契約(総合評価)	1	99.9%	-
4	三井住友トラスト・パナソニックファイナンス株式会社	1010001064648	IC旅券対応・出入国審査等旅券自動読取装置賃貸借	7	一般競争契約(最低価格)	1	94.4%	-
5	株式会社JECC	2010001033475	外国人出入国情報システム用機器等賃貸借	5	一般競争契約(最低価格)	1	99.8%	-

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	東京入国管理局	-	予算配分	339	その他	-	--	
2	大阪入国管理局	-	予算配分	78	その他	-	--	
3	福岡入国管理局	-	予算配分	44	その他	-	--	
4	名古屋入国管理局	-	予算配分	31	その他	-	--	
5	札幌入国管理局	-	予算配分	27	その他	-	--	
6	仙台入国管理局	-	予算配分	9	その他	-	--	

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	りらいあコミュニケーションズ株式会社	9011001029944	出入国手続における場内整理及び案内業務委託	178	一般競争契約 (最低価格)	4	97%	-
2	サンエス警備保障株式会社	4040001002525	出入国手続における場内整理及び案内業務委託	113	一般競争契約 (最低価格)	2	88.9%	-
3	株式会社東武	6370001021309	出入国手続における場内整理及び案内業務委託	105	一般競争契約 (最低価格)	5	74.5%	-
4	株式会社TEI	2010401017945	出入国手続における場内整理及び案内業務委託	40	一般競争契約 (最低価格)	3	89.7%	-
5	日本電気株式会社	7010401022916	審査ブース改修に伴うネットワーク設計及びLAN配線敷設業務	17	随意契約 (その他)	-	-	-
6	きっと満足株式会社	4010001072273	出入国手続における場内整理及び案内業務委託	15	一般競争契約 (最低価格)	5	80.9%	-
7	株式会社ドット・コミュニケーションズ	8290001015003	出入国手続における場内整理及び案内業務委託	12	一般競争契約 (最低価格)	6	64.3%	-
8	日本美装 株式会社	4030002109072	出入国手続における場内整理及び案内業務委託	10	一般競争契約 (最低価格)	5	76.7%	-
9	パナソニックシステムソリューションズジャパン株式会社	3010001129215	審査ブース改修に伴うブースセンサー設置	8	随意契約 (その他)	-	-	-
10	広友物産株式会社	3010401081239	ビデオマイクロスコープ購入	7	一般競争契約 (最低価格)	1	100%	-

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ブロック名	契約先	法人番号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1	A	株式会社日立製作所	7010001008844	顔認証ゲートの外国人出国手続への活用に伴う外国人出入国情報システムのアプリケーション改修等作業	380	随意契約 (その他)	-	-	-
2	A	パナソニックシステムソリューションズジャパン株式会社	8010005017519	顔認証ゲート外国人出国手続への活用に伴う顔認証ゲートシステムアプリケーション改修	177	随意契約 (その他)	-	-	-